

つくし野中だより

第10号2022、2、15

校長挨拶

柳田 拓史

全校生徒の皆さん、おはようございます。(2月7日全校朝礼より)

2月になりました。先週は3日が節分、4日が立春と暦の上では、春を感じる季節となりましたが、週末も含めて厳しい寒さが続いています。感染防止対策と合わせて、引き続き健康管理に十分配慮しながら、生活していきましょう。

さて、今日は「互いを認め合う靴下」という新聞記事から少しお話をしたいと思います。まずは、その記事の全文を紹介します。

選手がひざをつき、拳を突き上げる。差別への抗議はスポーツの現場では、だいぶ見慣れた光景になった。ただ厳しい現実はいまだに残り、誹謗中傷が相次ぐ。どうしたら防げるのか。選手に問いかけをすることが増えた。最も多い意見が「互いに認め合う教育」。若ければ若いほどいい、というものだ。

昨年11月、ヒントになりそうな企画に出合った。「Odd Socks Day」(ペアになっていない靴下の日)。左右ちぐはぐな靴下をはいて登校・出社するもので、込められた思いは「人はみなユニーク、個人を尊重しよう」。ロンドンを中心に活動するNPO「いじめ防止連合」が2017年に始めた。2020年には500万人以上の学生、千人以上の保護者が参加した。

「日本のアニメ入りの靴下をはいた子もいて、先生も含めてクラスで褒め合い、嬉しい気持ちになれた」。知人でロンドン市内に住む小学4年生の女の子はそう話した。

後日、ラグビーのイングランド代表戦取材した。同代表は肌の色やルーツが異なる選手たちで編成される。観客は8万人。大合唱でエールを送った。靴下企画が目指す姿を見た気がした。(朝日新聞より)以上が記事全文です。

そこで、この靴下企画が、世界でどのような広がりがあるのか調べてみたところ、別の国の学校の取組から、こんな記事がありました。

普段、生徒たちは制服や体操着+白い靴下を履きますが、この日は左右別々・思い思いの色柄の靴下で登校。左右違う靴下を履くことは「人間は1人ひとり違う。違っているのが当たり前、お互いを尊重し合おう」というメッセージが込められているのです。というものでした。

イギリスの小学校4年生が「自分の履いている靴下を先生や友達から褒められて、嬉しい気持ちになった」と記事にありました。人は子供に限らず何歳になっても、自分のことを認めてもらえたり、褒めてもらえることは嬉しいものです。その経験を皆さんのように若い年齢のうちに多く積むことで、お互いを認め合えることの意味を、頭だけでなく身体全体で感じる事が出来るのだと思います。そしてこの記事の素晴らしさは、「お互いを認め合う」

という理念を、実際の行動で具体的に表しているところだと私は思いました。

4月に会った仲間との生活も、残り2か月弱となりました。今日を迎えるまでに、各クラス紆余曲折いろんなことがあったと思います。そして皆さん一人ひとりの中学校生活も様々だったことでしょう。

春分を過ぎ、寒い日はこれからも続きますが、一步また一步と春が近づいています。きっと、皆さんの心にも、やがて春が訪れることを信じて、今日の日を大切に過ごしましょう。北京オリンピック・パラリンピックが始まりました。これで終わります。

スキー移動教室（2年生）

1月18日（火）～20日（木）

2泊3日の日程で、スキー移動教室を実施しました。熟練の講師陣にご指導いただき、初めてスキーを体験する生徒も、2日目にはゲレンデを気持ちよく滑走することが出来ました。宿舎では、感染予防の観点から、様々な制約はありましたが、食事時間の黙食も含めて、本当によく取り組んでくれました。昨年度の延期を経ての移動教室となりましたが、この2年間の成長の跡を十分に感じることでできた3日間でした。

「愛とスキーだけが友達さ」のスローガンを十分に達成できた宿泊学習でした。お世話になりました、全ての皆さまに御礼申し上げます。

進路決定に向けて（3年生）

3年生が進路決定に向けて努力

の日々を過ごしています。4月以来、人知れず考え悩みながら、自らの進路と向き合ってきた毎日がいよいよ終盤に差し掛かかっています。いよいよ来週は都立一次・分割前期学力検査当日を迎えます。今は不安や緊張感と戦う日々だと思います。でも、今まで皆さんは、毎日毎日努力を積み重ねてきました。そのことに自信をもって受検当日を迎えてほしいと願っています。健康には十分気をつけて、万全の状態、最善を尽くそうとする姿を、心より応援しています。そして、見守っています。

新入生保護者説明会

2月3日（木）に新入生保護者説明会を実施いたしました。今年度は、感染予防対策のため、2交代制での開催とさせていただきます、合わせてご希望の方にはオンラインによる視聴もしていただきました。当日は双方合わせて250名ほどの参加をいただきました。

学校生活の紹介、年間・月・一日の予定、標準服・体操着等の紹介、学校生活のきまり、PTA活動等の説明を担当よりさせていただきます。また、町田市教育委員会保健給食課ご担当の方より、中学校給食の概要につきましてもお伝えいただきました。

また、その後の学校公開週間（2月7日（月）8日（火））につきましては、期間の縮小と新入生の保護者の皆様のみとさせていただきます、在校生の保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしましたことを、この場をお借りいたしましてお詫び申し上げます。

頑張るつく中生！

女子テニス部

第12回東京杯中学校テニス大会女子団体戦 第3位

M.Y、T.S、K.Y、M.H、T.H、T.K、K.M、U.R、I.I

吹奏楽部

第55回東京都中学校アンサンブルコンテスト（木管六重奏） 銀賞

M.S、O.A、S.A、M.N、K.R、S.N

フィギュアスケート

令和3年度全国中学校体育大会第42回全国中学校スケート大会 第8位

K.K

作文

第30回「明日の東京作文コンクール」 佳作

O.S

第71回社会を明るくする運動作文コンテスト 優秀賞

O.A、W.K

※「社会を明るくする運動」東京都推進委員会事務局様より、つくし野中学校宛に感謝状をいただきました。

I組の取組

1月28日（金）子どもの国においてスケート教室が行われました。この時期としては、暖かな日より恵まれての一日となりました。氷の上を滑ることは、もちろん簡単なことではありませんが、それぞれの出来ることを精一杯表現していたと思います。

そしてお昼ご飯を芝生の上で食べましたが、それぞれに距離をとって黙食することで、お互いを大切にする姿が見られました。

食後は、吊り橋見学、動物とのふれあい、日向ぼっこ、運動の4つのコースに分かれて、思い思いに冬の午後を過ごすことが出来ました。

往復の車中も含めて、I組のみんなが立派に集団行動を成し遂げてくれたことを大変嬉しく思いました。最後に学校で行った帰りの学活では、担当の先生からお褒めの言葉をもらい、控えめな嬉しい気持ちの表現から、この一日の充実感を感じました。お疲れ様でした。



2, 3月行事予定

- 2月17日(木) 心のアンケート
- 18日(金) 避難訓練
- 21日(月) 都立高校一次・分割前期学力検査
- 22日(火) 学年末考査1日目(学活・社会・技家・音楽)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 学年末考査2日目(学活・数学・国語・保体)
- 25日(金) 学年末考査3日目(学活・英語・理科・美術)
- 3月 1日(火) 都立高校一次・分割前期発表手続き、卒業を祝う会・保護者会(I組)
- 3日(木) 国際理解教育(全学年)
- 7日(月) 3年特別時間割始、一斉委員会、球技大会(3年生)
- 9日(水) 3年生を送る会
- 10日(木) 午前授業始、心のアンケート
- 11日(金) 安全指導、修学旅行振替休業日(3年生)
- 12日(土) 修学旅行始(3年生)
- 14日(月) 修学旅行終(3年生)
- 16日(水) 卒業式予行
- 18日(金) 第46回卒業証書授与式
- 21日(月) 春分の日
- 22日(火) 球技大会(1年生)、保護者会(1, 2年生)
- 23日(水) 球技大会(2年生)、午前授業終
- 24日(木) 学年集会、大掃除
- 25日(金) 修了式

1年生の皆さん、保護者の皆様

1年生の皆さん。「つくし野中の歴史上、最も美しく最高の行事にしたい。」移動教室のしおり2ページに書かれている、実行委員長の言葉の最後に込められた気持ちを、実現させてあげることが出来なくて、本当に申し訳ありませんでした。1年生の移動教室への思いや、現在の心情を、今はもちろんのこと、これからも忘れることなく、過ごしていきます。また、皆さんの今後の生活が、かけがえのないものとなるよう、今まで以上に努力を重ねていこうと思います。そして、その先にある延期となった移動教室の実現に向けて最善を尽くします。

保護者の皆様におかれましては、移動教室の実施に向けて、お子様を物心両面にわたり支えていただきましたことを感謝申し上げますと共に、直前の延期のご連絡になりましたことを、心よりお詫び申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の収束を、そしてお子様の心身にわたる成長を強く願いながら、今後のお子様の教育活動の一つ一つを大切にしていける所存です。1年生としての生活が残り1か月余りとなりましたが、よろしく願い申し上げます。